

《お手紙紹介》

私たちの活動は、多くの個人、団体の皆様からの、ご支援、ご協力によって成り立っています。心から感謝申し上げます。

お送りくださった支援物資に添えられていた励ましのお手紙の中から一部を、以下にご紹介させていただきます。

今後とも、よろしく願いいたします。

『今年も残り少なくなってきましたが、一年間のご苦勞に頭が下がります。気持ちだけの寄付ですが何かのお役にたてて頂ければと思っております。これから寒さも厳しくなってきますが、皆様のご健康を心からお祈りしております』
(K.M 様)

『前略 さばの缶詰 2 缶とテレフォンカード 50 度数 2 枚を同封します。ホームレスさんの食料用、連絡用等に使用していただけると嬉しいです。よろしく願います』(N.T 様)

『活動いつもお疲れ様です。少しですが、集めた物資をお届けします。チラシ等当方（認知症カフェ）で配布して欲しい物がありましたら送ってください。ではまた、物が集まったら送ります。これからはがんばって下さい。私も何か協力できることがありましたら手伝いたいと思っておりますので、よろしく願い致します』(A.I 様)

『皆様のご健勝 お祈り申し上げます』(S.U 様)

『私は●●大学で、基礎ゼミの講義を受けて、仙台夜まわりグループさんの活動を知りました。少しでもお役に立てたら幸いです』(M.S 様)

『皆様の活動に本当に感謝しております。『組織の究極の目的は組織がなくなる事（注：NPO が必要ない程に社会のセイフティーネットの網目が張り巡らされること）』という目標……納得です。今年 50 才になる自分は 19 才の頃『

世の中は良くなるものなんだな』と単純に考えていました。何も自分が行動しないまま月日が流れ、『組織ががんばらなきゃダメ』な社会になっており、苦しいです。『世の中良くなっていく』という主体性を持たなかった自分が今できるのは、カンパの形ですが……。何か他にできることを増やせたらと思っております』(Y.K 様)

『平素より生活に困窮されている方を救う尊い活動に尽力されてる皆様に、心より感謝致しております。この度、ささやかではございますが衣類と食品を送らせて頂きますのでご活用くださいますようお願い致します。今後も陰ながら皆様の活動を応援しております』(Y.K 様)

『『夜まわり報告』ありがとうございました。いつもくり返して読んでいます。タオルその他、使っていただければ幸いです』(N.I 様)

『寒さが身にしみる頃となりました。支援を必要とされる方、支援に頑張られている方、それぞれに大変な時季となりました。少しでもあたたかくすごしていただけたらと思い、献品します。お役に立てれば幸いです。年の背の忙しさに、寒さ厳しい等いろいろありますが、笑える時間が多くありますように祈ります』(E 様)